



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月31日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東 名
 コード番号 5344 URL <https://www.maruwa-g.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 俊郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 森下 由紀子 TEL 0561-51-0841
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

百万円未満切捨

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	44,577	11.2	16,039	20.0	16,982	22.9	11,934	25.5
2022年3月期第3四半期	40,070	31.1	13,361	76.4	13,819	86.4	9,511	87.3

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 12,261百万円 (24.7%) 2022年3月期第3四半期 9,831百万円 (84.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	967.35	—
2022年3月期第3四半期	770.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	102,775	91,029	88.6
2022年3月期	95,899	79,681	83.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 91,029百万円 2022年3月期 79,681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	34.00	—	36.00	70.00
2023年3月期	—	38.00	—		
2023年3月期（予想）				40.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日(2023年1月31日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,100	8.8	20,800	14.2	21,000	9.5	14,700	10.1	1,191.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有

除外 2社 （社名） 株式会社MARUWA CERAMIC、株式会社MARUWA QUARTZ

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	12,372,000株	2022年3月期	12,372,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	34,599株	2022年3月期	34,492株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	12,337,418株	2022年3月期3Q	12,337,311株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、ウクライナ情勢を契機とした商品価格の変動や、欧米でのインフレの高止まりとそれに対する各国の金融引き締め、ゼロコロナ政策などによる中国製造業の伸び悩みなど、世界経済の減速不安が高まる状況となりました。

そのような状況の中、当社グループは、当第3四半期連結累計期間において、一部中国市場向けで弱含みが見られたものの、主にEV、半導体製造装置向けの受注が堅調だったことや、セラミック部品各事業で先を見据えた設備増強を継続的に行ったことなどにより、売上高は前年同期比11.2%増の44,577百万円となり、同期として過去最高を更新いたしました。

また、購入品や電気料金の値上がりなどがあったものの、従来からの工程改善や生産性の改善により、営業利益は前年同期比20.0%増の16,039百万円、経常利益は為替差益による増加要因もあり前年同期比22.9%増の16,982百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比25.5%増の11,934百万円となりました。売上高営業利益率は、36.0%となり同期として過去最高の結果となりました。

今後も飛躍が期待されるEV、通信、半導体製造装置などの市場において、優れたセラミック材料技術・要素技術や先を見据えた市場戦略により差別化製品の開発・生産を推し進めるとともに、品質のさらなる改善や最先端設備の導入により、さらなる業績の向上に努めてまいります。また、ESGや社会貢献については、企業の使命と捉え引き続き行動してまいります。

セグメント別の売上高と利益の状況は次のとおりです。

①セラミック部品事業

当事業においては、継続的な設備増強により生産能力が向上したほか、期を通じてEV、半導体製造装置向けの受注が好調に推移しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比13.4%増の38,563百万円、セグメント利益は前年同期比22.9%増の16,274百万円となりました。

②照明機器事業

当事業においては、ショールームを起点としたオフィス照明案件の獲得、脱炭素社会に向けた公共のLED照明導入案件の獲得に注力してまいりましたが、急激な円安の進行、部材価格高騰の影響を受けました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比1.0%減の6,014百万円、セグメント利益は前年同期比21.4%減の584百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は73,693百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,544百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものです。固定資産は29,082百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,332百万円増加いたしました。これは主に設備投資により有形固定資産が増加したことによるものです。

これらの結果、総資産は102,775百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,876百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は10,586百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,367百万円減少いたしました。これは主に法人税等の納付により未払法人税等が減少したことによるものです。固定負債は1,159百万円となり、前連結会計年度末に比べ104百万円減少いたしました。

これらの結果、負債合計は11,746百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,472百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は91,029百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,348百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益11,934百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は88.6%（前連結会計年度末は83.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く直近の事業環境及び業績動向を勘案し、2023年3月期の通期連結業績予想を改めて表記いたします。なお、経常利益は、為替影響による営業外収益及び費用を除いた営業外収益及び費用をもとに算出しております。

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前期実績	54,344	18,215	19,182	13,350
今回修正予想	59,100	20,800	21,000	14,700
増減率	8.8%	14.2%	9.5%	10.1%

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,621	48,613
受取手形	473	359
売掛金	12,876	11,636
電子記録債権	1,810	1,982
商品及び製品	1,632	2,451
仕掛品	2,648	2,920
原材料及び貯蔵品	3,706	3,982
その他	2,389	1,755
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	70,149	73,693
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,101	10,157
機械装置及び運搬具（純額）	5,478	7,447
土地	4,699	4,838
建設仮勘定	2,653	4,065
その他（純額）	590	701
有形固定資産合計	23,524	27,209
無形固定資産		
その他	298	291
無形固定資産合計	298	291
投資その他の資産	1,927	1,581
固定資産合計	25,750	29,082
資産合計	95,899	102,775

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,444	2,996
電子記録債務	2,419	1,681
短期借入金	100	100
1年内返済予定の長期借入金	866	799
未払法人税等	4,731	1,512
賞与引当金	866	444
役員賞与引当金	71	64
その他	2,455	2,987
流動負債合計	14,953	10,586
固定負債		
長期借入金	733	600
繰延税金負債	153	196
その他	377	363
固定負債合計	1,264	1,159
負債合計	16,218	11,746
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646	8,646
資本剰余金	12,017	12,018
利益剰余金	59,274	70,296
自己株式	△207	△208
株主資本合計	79,732	90,753
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104	92
為替換算調整勘定	△155	183
その他の包括利益累計額合計	△51	276
純資産合計	79,681	91,029
負債純資産合計	95,899	102,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	40,070	44,577
売上原価	19,876	20,972
売上総利益	20,194	23,604
販売費及び一般管理費	6,833	7,565
営業利益	13,361	16,039
営業外収益		
受取利息	45	62
受取賃貸料	72	72
為替差益	333	819
その他	55	38
営業外収益合計	507	993
営業外費用		
支払利息	6	4
投資不動産賃貸費用	33	33
その他	9	12
営業外費用合計	49	50
経常利益	13,819	16,982
特別利益		
固定資産売却益	3	0
子会社清算益	—	3
補助金収入	89	15
特別利益合計	92	19
特別損失		
固定資産除売却損	17	32
固定資産圧縮損	75	—
感染症関連損失	41	—
特別損失合計	133	32
税金等調整前四半期純利益	13,778	16,969
法人税、住民税及び事業税	4,180	4,621
法人税等調整額	85	412
法人税等合計	4,266	5,034
四半期純利益	9,511	11,934
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,511	11,934

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	9,511	11,934
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△12
為替換算調整勘定	320	339
その他の包括利益合計	319	327
四半期包括利益	9,831	12,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,831	12,261

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

2022年4月1日付で、当社の特定子会社であった株式会社MARUWA CERAMIC及び株式会社MARUWA QUARTZは、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,992	6,077	40,070	—	40,070
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4	13	18	△18	—
計	33,997	6,091	40,088	△18	40,070
セグメント利益	13,242	743	13,986	△625	13,361

(注) 1. セグメント利益の調整額△625百万円には、セグメント間取引消去10百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△636百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	38,563	6,014	44,577	—	44,577
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5	12	17	△17	—
計	38,568	6,026	44,595	△17	44,577
セグメント利益	16,274	584	16,859	△819	16,039

(注) 1. セグメント利益の調整額△819百万円には、セグメント間取引消去59百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△879百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。